

学術講演，特別講演プログラム

11月21日（土）9：00～23日（月）17：00

特別講演

生体ガス分析を用いたルミナコイド研究への扉

講演 下内章人（中部大学）

学術講演

食品成分による肝臓脂肪酸代謝の制御

—多価不飽和脂肪酸の作用と動物種による応答性の違い

講演 井手 隆（十文字学園女子大学）

一般演題プログラム

セッション1：糖・脂質・エネルギー代謝

演題番号	演題および演者
1	運動時におけるプシコース単回摂取による脂質酸化量への影響 ○山口喜勇 ¹ ，北川真知子 ¹ ，岸本由香 ¹ ，飯田哲郎 ¹ ，柏木信一 ² ，杉野友啓 ² ，梶本修身 ³ (¹ 松谷化学工業(株)， ² (株)総合医科学研， ³ 国立研究開発法人理化学研)
2	The increment of quercetin bioavailability by feeding α -glycosyl-isoquercitrin with soybean fiber promotes the glucagon-like peptide-1 secretion, and alleviates glucose intolerance in diet-induced obesity rat model ○Aphichat Trakooncharoenvit ¹ ，Hiroshi Hara ² and Tohru Hira ^{1,3} (¹ Graduate School of Agriculture, Hokkaido Univ., ² Department of Food Science and Human Nutrition, Fuji Women's Univ., ³ Research Faculty of Agriculture, Hokkaido Univ.)
3	焙煎した大麦は β -グルカンの低分子化およびレジスタントスターチの増加によりマウスの腸内環境および糖・脂質代謝を改善する ○三尾建斗 ¹ ，一ノ瀬靖則 ² ，神山紀子 ² ，柳沢貴司 ² ，山中千恵美 ³ ，青江誠一郎 ^{1,3} (¹ 大妻女子大院， ² 農研機構次世代作物開発研究センター， ³ 大妻女子大・人間生活文化研)
4	ビートファイバーの摂取エネルギー減少作用の機構解明 -胆汁酸プール拡大とGLP-1分泌促進の関与について- ○前野元希 ¹ ，長森公寛 ¹ ，岡本直大 ² ，藤原啓士郎 ¹ ，藤谷美菜 ¹ ，名倉泰三 ³ ，岸田太郎 ¹ (¹ 愛媛大院・農， ² 愛媛大・農， ³ 日本甜菜製糖・総研)
5	Laminariales 由来難消化性糖質の摂取が高糖質・高脂質飼料で飼育したラットに与える影響 ○鈴木沙哉斗，千葉未久，山本達朗，田邊宏基 (名寄市大)

セッション 2：生活習慣病・栄養素欠乏症予防

演題番号	演題および演者
6	難消化性デキストリンの内臓脂肪低減作用 ○北川真知子 ¹ , 中川真介 ² , 鈴木卓人 ³ , 岸本由香 ¹ , 金堀寿美子 ¹ , 畠山佳貴 ⁴ , 富田晋平 ⁴ , 福原育夫 ⁵ (¹ 松谷化学工業(株), ² 日本コカ・コーラ(株), ³ (株)コカ・コーラ東京研究開発センター, ⁴ (株)新薬リサーチセンター, ⁵ 福原医院)
7	グアールガムと乳酸菌の併用による高脂肪食投与マウスのコレステロール低下作用と抗肥満作用 ○太田采花 ¹ , 駒谷初音 ¹ , 仲原大樹 ¹ , 猪狩直樹 ² , 朱 霞 ² , 平井 静 ¹ , 江頭祐嘉合 ¹ (¹ 千葉大院・園芸, ² 大和薬品(株))
8	大麦と <i>Lactobacillus plantarum</i> の同時摂取がマウスのメタボリックシンドローム関連指標に及ぼす影響：シンバイオティクス効果の検討 ○大竹那実 ¹ , 伊藤幸恵 ²³ , 新 良一 ³ , 青江誠一郎 ¹² (¹ 大妻女子大院・人間文化, ² 大妻女子大・人間生活文化研, ³ エイ・エル・エイ乳酸菌研)
9	非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) モデルラットに対する表面脱アセチル化キチンナノファイバーの腸内細菌叢への影響及び肝保護効果 ○安楽 誠 ¹⁵ , 後藤美和 ¹ , 庵原大輔 ¹⁵ , 道原明宏 ² , 伊福伸介 ³ , 東 和生 ⁴ , 小田切優樹 ⁵ , 平山文俊 ⁵ (¹ 崇城大・薬, ² 福山大・薬, ³ 鳥取大・工, ⁴ 鳥取大・農, ⁵ 崇城大・DDS 研)
10	難消化性オリゴ糖含有試料の継続摂取がマウスの葉酸欠乏予防に及ぼす影響 ○奥田明日香 ¹ , 山中なつみ ¹ , 金高有里 ² , 中村禎子 ² , 奥 恒行 ² , 田辺賢一 ³ (¹ 名古屋女子大院・生活学, ² 十文字学園女子大・国際栄養食文化健研, ³ 中村学園大・栄養科学)

セッション 3：腸内細菌・腸内細菌による発酵特性

演題番号	演題および演者
11	大豆由来食物繊維の加工法による呼気中揮発性有機化合物への影響 ○奥村直也 ¹ , 神野直哉 ¹ , 谷口健太郎 ¹⁴ , 近藤孝晴 ¹ , 田辺賢一 ² , 中村禎子 ³ , 下内章人 ¹ (¹ 中部大, ² 中村学園大, ³ 十文字学園女子大, ⁴ 長浜バイオ大)
12	ネーブルオレンジのスムージー加工による呼気水素への影響 ○宮崎寛典 ¹ , 奥村直也 ¹ , 谷口健太郎 ¹² , 近藤孝晴 ¹ , 下内章人 ¹ (¹ 中部大院・生命健康科学, ² 長浜バイオ大)
13	ヒト腸内細菌叢を用いた <i>in vitro</i> ハイスループット評価系 MGSscreening の開発 ○野間口達洋 ¹² , 西本悠一郎 ¹ , 森 友花 ¹ , 福田真嗣 ¹⁵ (¹ (株)メタジェン, ² マレーシア・日本国際工科院, ³ 慶應義塾大・先端生命科学研, ⁴ 神奈川県立産業技術総合研, ⁵ 筑波大・医学医療系)
14	豚糞便を用いた <i>in vitro</i> 試験における十勝産ナガイモ (<i>Dioscorea polystachya</i>) の腸内発酵特性 ○吉田篤史 ¹ , 福間直希 ¹ , 大庭 潔 ² , 韓 圭鎬 ¹ , 福島道広 ¹ (¹ 帯広畜産大・生命・食料科学研究部門, ² 帯広畜産大・産連センター)
15	構成糖の異なる難消化性糖質を摂取させたラットにおける腸内細菌叢の変化 ○田邊宏基, 西尾明日香, 山本達朗 (名寄市大)

セッション4：消化管を介した作用

演題番号	演題および演者
16	プロピオン酸は大腸上皮のヒートショックプロテイン70 (HSP70) 発現を高める Adesina Precious Adedayo, 山本祥也, ○鈴木卓弥 (広島大院・統合生命科学)
17	Effect of short-chain fatty acids on RegIII β and RegIII γ gene expression in murine intestinal organoids ○Teranart Udomsopagit ¹ , Emiko Shimbori ¹ , Kei Sonoyama ² (¹ Graduate School of Agriculture, Hokkaido Univ., ² Research Faculty of Agriculture, Hokkaido Univ.)
18	マウス結腸オルガノイドの反転と短鎖脂肪酸添加による遺伝子発現変動の網羅的解析 ○新堀絵美子, 園山 慶 (北大院・農)
19	イヌリンは分化 Caco-2 細胞に直接作用して腸上皮細胞増殖因子の分泌を促進する ○入谷隼多 ¹ , 北口公司 ¹ , 矢部富雄 ¹² (¹ 岐阜大院・自然科学技術, ² G-CHAIN)
20	マウス回腸終末部における短鎖脂肪酸が惹起する経上皮起電性イオン輸送 ○塚本滉太 ¹ , 木村郁夫 ² , 唐木晋一郎 ¹ (¹ 静岡県大, ² 東京農工大)

セッション5：腸内細菌・腸内細菌由来代謝産物への作用

演題番号	演題および演者
21	シアノコバラミンは高アミロースデンプン過剰投与ラットの大腸内コハク酸蓄積を消失させる ○梅田友貴 ¹ , 山田千尋 ¹ , 川瀬貴博 ² , 塚原隆充 ² , 日野慎吾 ³ , 森田達也 ³ , 西村直道 ³ (¹ 静大院・総合科学技術, ² (株)栄養・病理学研, ³ 静大・大学院)
22	大腸へのコバルト供給はラット盲腸内コハク酸蓄積を解消する ○山田千尋 ¹ , 梅田友貴 ¹ , 川瀬貴博 ² , 塚原隆充 ² , 山下寛人 ³ , 一家崇志 ⁴ , 日野真吾 ⁴ , 森田達也 ⁴ , 西村直道 ⁴ (¹ 静大院・総合科学技術, ² (株)栄養・病理学研, ³ 岐連大院・農, ⁴ 静大・大学院)
23	Laminariales 由来難消化性糖質は <i>Bacteroides Acidifaciens</i> を増加させる ○千葉未久, 助石草平, 山本達朗, 田邊宏基 (名寄市大)

セッション6：その他（線虫・定量）

演題番号	演題および演者
24	¹³ C 呼気分析を応用した線虫における短鎖脂肪酸代謝の測定 ○三浦紀称嗣 ¹ , 山口大貴 ¹ , 宮田恵多 ² , 宮田富弘 ¹² (¹ 川崎医療福祉大院・健康科学, ² 川崎医療福祉大院・臨床栄養)
25	プロピオン酸投与が線虫 (<i>C. elegans</i>) の持久力に及ぼす影響 ○山口大貴 ¹ , 三浦紀称嗣 ¹ , 宮田恵多 ² , 宮田富弘 ¹² (¹ 川崎医療福祉大院・健康科学, ² 川崎医療福祉大院・臨床栄養)
26	離乳食粥の冷凍・解凍加熱が粥のレジスタントスターチ含有量に及ぼす影響 ○金高有里 ¹ , 田辺賢一 ² , 田中 藍 ³ , 中島万季 ³ , 奥田明日香 ⁴ , 中村禎子 ¹⁵⁶ (¹ 十文字学園女子大・国際栄養食文化健康研, ² 中村学園大・栄養科学, ³ 十文字学園女子大・人間生活, ⁴ 名古屋女子大院・生活学, ⁵ 十文字学園女子大院・人間生活学, ⁶ 十文字学園女子大・人間生活)
27	食物繊維定量法である AOAC 2017.16 法ならびに AOAC 2009.01 法を用いたレジスタントスターチの定量結果の比較 ○田辺賢一 ¹ , 中村禎子 ² , 奥 恒行 ²³ (¹ 中村学園大・栄養科学, ² 十文字学園女子大・国際栄養食文化健康研, ³ 保健栄養・糖質科学ラボ)